

令和2年度佐賀県中学校駅伝大会実施上の新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン

佐賀県中学校体育連盟

本ガイドラインは、下記ガイドライン等を踏まえて作成しています。今後の知見の集積および新型コロナウイルスの感染状況により、随時見直すことがあり得ることにご留意ください。

- ・ 学校の新しい生活様式（文部科学省）
- ・ 令和2年度（公財）日本中学校体育連盟 全国中学校体育大会実施上のCOVID-19感染拡大予防ガイドライン（公財）日本中学校体育連盟
- ・ SAGA2020 SSP杯 佐賀県高等学校スポーツ大会新型コロナウイルス感染症対策

1 大会実施に当たっての基本的な考え方

大会の実施に当たっては、上記ガイドライン等を参考に、佐賀県中学校駅伝大会実施に当たっての基本的な考え方に基づき、新型コロナウイルス感染症の感染防止策を講じることとします。

【大会実施に当たっての基本的な考え方】

- 大会に関わる全ての人の健康状態の把握と管理
- 感染防止の3つの基本の徹底（身体的距離の確保、マスクの着用、手洗い等）
- 3つの「密」（密閉空間、密集場所、密接場面）の回避

2 会場への入場を認められる者

- (1) 役員、来賓、参加校の管理職・引率者・監督・コーチ。
- (2) 参加校の登録選手（女子8名、男子10名）および付添者（女子5名、男子6名）、合計女子13名以内、男子16名以内。
- (3) 本連盟から入場を許可された者（報道関係者、卒業アルバム等の写真撮影者）。

3 会場入場の条件

- (1) 参加校の生徒は、同意書（様式1）を校長へ提出すること。
 - (2) 大会に関わる全ての関係者は、大会前・後2週間分の体調を【大会前・後】体調記録表（様式2）に記録し、健康管理を徹底すること。
 - (3) 引率者等は、大会当日受付時に、学校同行者当日体調記録表（様式3）を提出すること。
 - (4) 学校同行者当日体調記録表（様式3）に記載された者以外の来場者は、大会当日受付時に、来場者体調記録表（様式4）を提出すること。
 - (5) 大会に関わる全ての関係者は、大会が開始される2週間前からの行動を、行動履歴書（様式5）に記録すること。
- ※ 風邪の症状（発熱、咳、鼻汁、咽頭痛、頭痛等）がある生徒、引率者等は、大会に参加できない。また、学校同行者当日体調記録表（様式3）・来場者体調記録表（様式4）が提出されない、または適切に健康管理がされていないと主催者が判断した場合、会場への入場は認めない。

4 観客について

- ・ 無観客とする。

5 競技運営に関すること

- (1) 参加校は、男女ともに各地区（9地区）から1校の代表とし、男子9チーム、女子9チームの全18チームとする。
- (2) 大会前の試走期間は、10月10日（土）～11月3日（火）とし、各学校3回までとする。
- (3) オーダー提出時にスタート位置の抽選をする。スタートを2列にし、間隔を空けて行う。
- (4) 開・閉会式は実施しない。各競技終了後、上位3校の代表1名（1位校は2名）と各区分賞の生徒のみ参加し、表彰を行う。

(5) 日程

会場入り	オーダー提出	監督会議	スタート	競技終了後
7:45~	8:10 まで	8:40	女子 10:00	女子出場校は帰校（女子・男子一緒にバス等に 乗車し、会場入りしている学校を除く）
			男子 11:10	帰校

- (6) 中継点では、できるだけ間隔を空ける。
- (7) スタート・中継点での付添者は、選手1名につき1名とする。
- (8) 生徒の応援は、グラウンド内のみで行う。
- (9) 参加人数に応じた競技役員とし、生徒役員（補助員）は依頼しない。
- (10) 看護師を救護役員として配置し、応急処置を施す。フィニッシュ後に倒れ込んだ選手の対応は、競技役員（マスク、使い捨て手袋着用）が行う。フィニッシュ後の選手には手指消毒を促す。
- (11) 来賓・本部（救護）・選手招集・学校控えテントについて、間隔を空けて配置する。干拓館は、更衣室として使用しない。
- (12) 大会本部で招集所、中継所、トイレ等に手指消毒液等を設置する。
- (13) 定期的に感染防止対策についてアナウンスする。

6 感染防止に関すること

- (1) 会場に掲示等で示されている感染防止のための遵守すべき事項に従うこと。
- (2) 引率者等は、集合時から解散時まで生徒の健康観察を徹底すること。
- (3) 引率者等は、集合時・待機中・休憩中等において、生徒同士の間隔ができるだけ2m（最低1m）空くように指導すること。
- (4) 引率者等は、移動の際、バス等の車内が密閉空間にならないよう、定期的に換気をしたり、乗車する人数を減らしたりする等の工夫をすること。
- (5) 会場等で急に風邪症状等の生徒が出た場合、当該校引率者は管理職へ連絡し、救護役員及び保護者等と連携し、安全に帰宅させる。その場合、他の生徒等への健康観察を徹底すること。
- (6) 更衣室（干拓館）の使用はできないため、参加校で更衣用テントを準備すること。また、消毒液等の感染防止のために必要なものは、参加校で準備すること。
- (7) 会場（移動時含む）では各自マスクを着用すること（競技中やウォーミングアップ時除く）。
- (8) こまめな手洗いをを行うこと。会場に設置されているアルコール消毒液等による手指消毒も行うこと。
- (9) 個人のタオルを持参し、タオルの共用はしないこと。
- (10) 水分補給に関してはチーム共用を避け、個人のものを使用すること。
- (11) 握手・ハイタッチ・肩を組むなどの身体接触を控えること。
- (12) 近距離での会話や発声は極力避けること。応援も間隔を空け、大声での応援を控えること。
- (13) 各自のゴミは（特に唾液等が付いたものはビニール等にいれて）各自で持ち帰ること。
- (14) 参加校は、会場での滞在時間の短縮に努めること。
- (15) 大会本部及び引率者等は、別紙「大会実施時の感染防止対策チェックリスト」（例）を参考に、適切な感染防止策を講じること。
- (16) その他、詳細について大会本部で定められたことに従うこと。

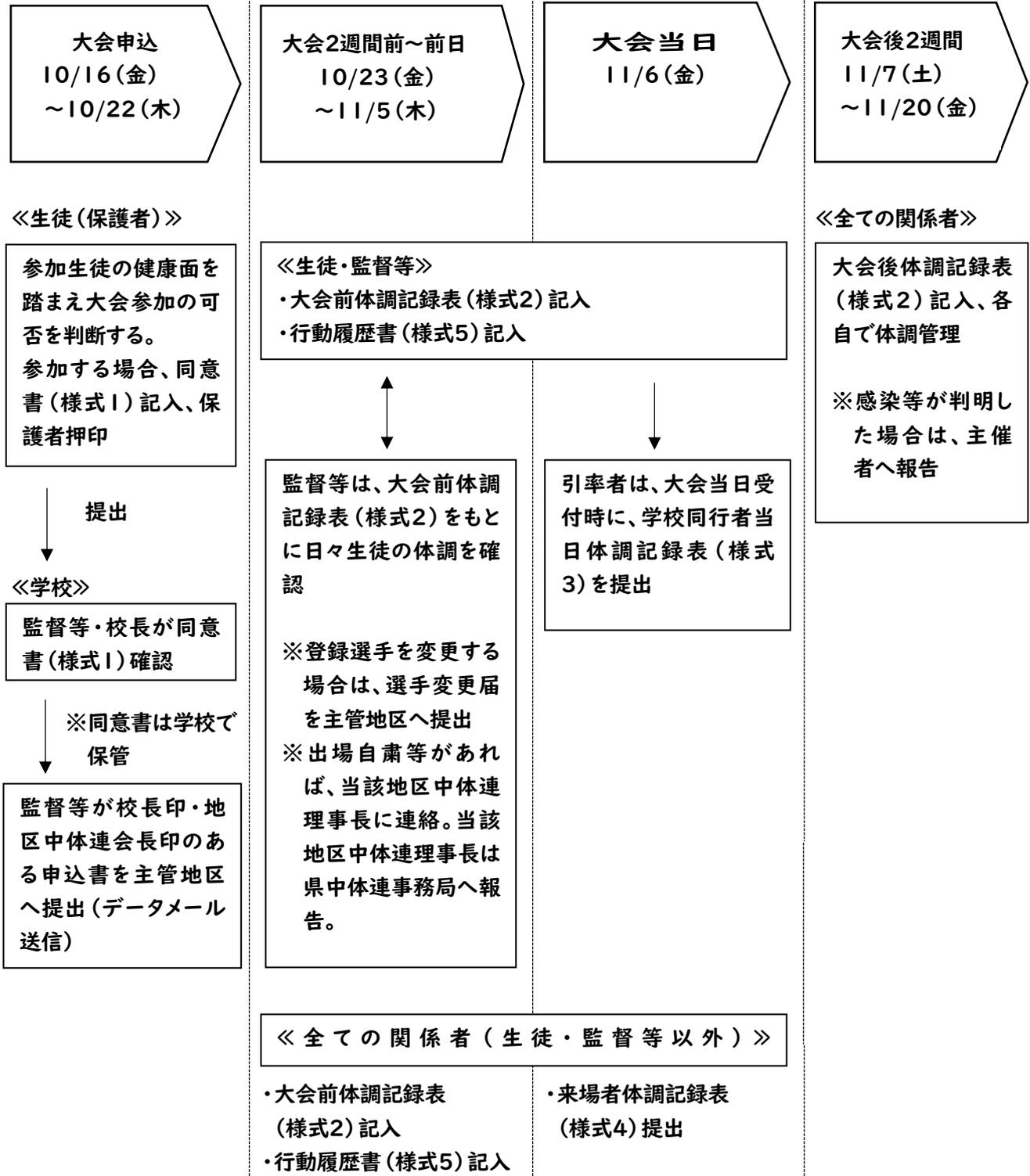
7 大会前に学校内で感染等が判明した場合

- ・ 臨時休業の措置が取られた後、保健福祉事務所と教育委員会（私立学校は当該校）と協議のうえ、学校の再開が決定される。臨時休業の措置が取られている間は、その学校は大会に参加できない。

8 大会後、2週間以内に感染等が判明した場合

- ・ 該当者は、主催者に対して速やかに報告すること。また、保健福祉事務所などの聞き取り等に協力し、その指示に従うとともに感染拡大防止に努めること。

佐賀県中学校駅伝大会参加までの流れ



※ 行動履歴書(様式5)は、罹患者が発生した時に必要となる場合があるため、大会終了1ヶ月程度、各自で保管しておくこと。